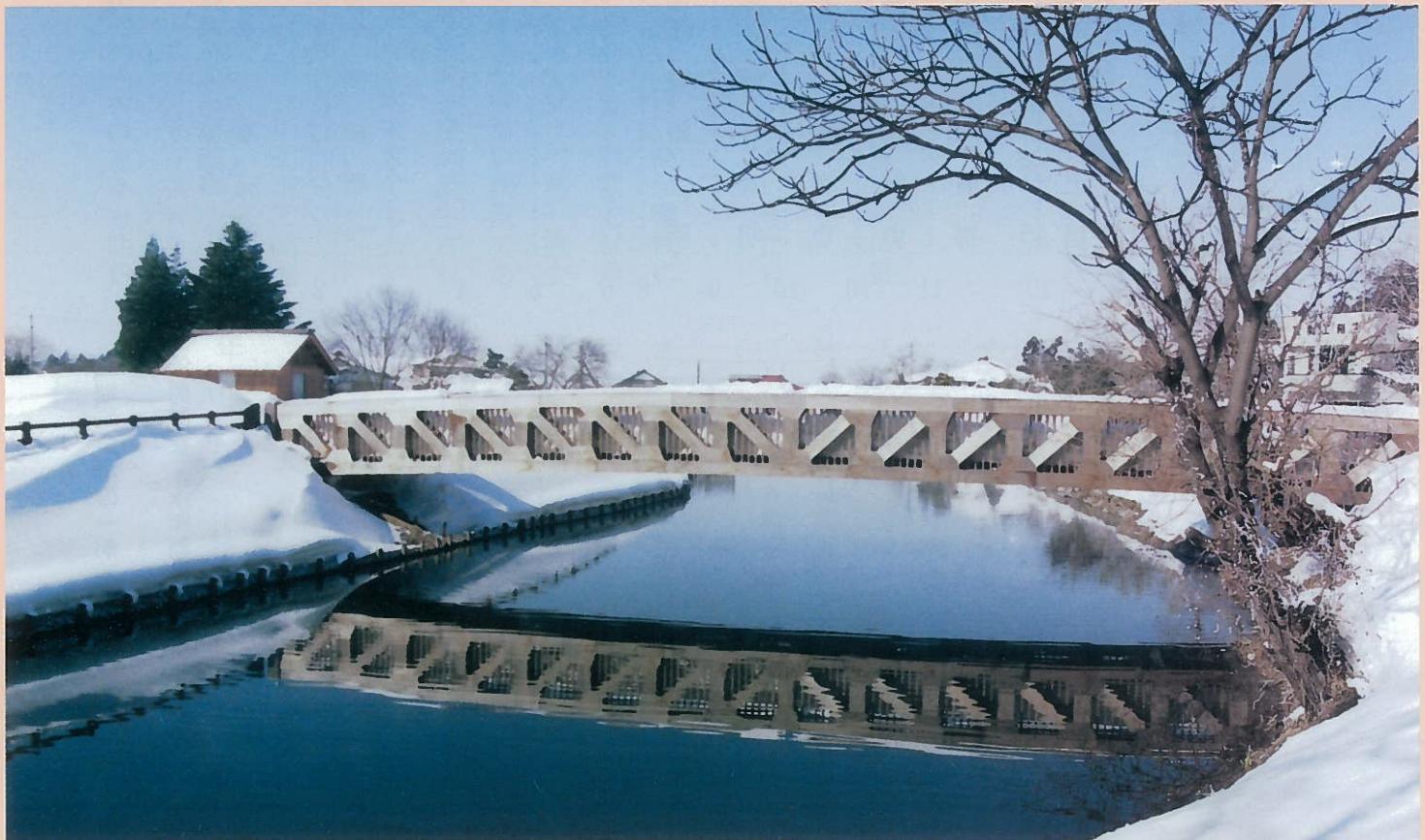


むつみ

第48号 2002. 1



福島県土地改良団体職員連絡協議会

目

次

土地改良法の一部改正について

新年のご挨拶 福島県土地改良団体職員連絡協議会 会長 松本充弘 1

新年のご挨拶 福島県土地改良事業団体連合会 専務理事 高橋豊吉 2

第二十五回総会 福島県土地連合会 三城伸次 16

永年勤続表彰者 福島県土地改良団体職員連絡協議会規約 16

年男年女・永年勤続 日橋堰土地改良区 三城伸次 16

けいぞく グッドラック

駒形土地改良区 大堀洋子

永年勤続の表彰をいただいて 福島県土地連合会 16

福島県土地改良団体職員連絡協議会規約 16

福島県土地改良団体職員連絡協議会規約 16

福島県土地改良団体職員連絡協議会規約 16

編集子 福島県土地改良団体職員連絡協議会規約 16

県外研修 福島県土地連合会 16

平成十三年度先進地視察研修に参加して 福島県土地連合会 16

「県外視察研修」 福島県土地連合会 16

先進地視察研修に参加して 福島県土地連合会 16

安積疏水土地改良区 細谷宣明 9

安積疏水土地改良区 遠藤準也 10

県外研修に参加して 福島県土地連合会 10

会津中央土地改良区 二瓶剛史 10

視察研修に参加して 猪苗代町土地改良区 皆川直喜 11

先進地視察研修会に参加して 東根堰土地改良区 石神正雄 10

先進地研修に参加して 福島県土地連合会 10

福島県土地連合会 10

第二十五回全国土地改良大会 福島県土地連合会 10

表紙写真 浜崎勇氏

農村景観写真コンクール 農業施設の部

金賞作品 「雪化粧の白山沼」

撮影場所 北会津郡北会津村

新年のご挨拶



福島県土地改良団体職員連絡協議会

会長 松本充弘

の農業・農村整備の在り方について知恵を出し合い今後の方向性を確認したところであります。

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

新たに二十一世紀も二年目を迎え腰を据え目的に向かっていきたいものです。

総会は会津中央土地改良区の柳橋常美さんに議長の大役をお願いし、八議案全てを満場一致によりご承認いただきました。また、いわき農林事務所近江勲農村整備部長、高橋土地連専務理事には公務多様の中、ご祝辞を賜り華を添えて頂きましたこと感謝申し上げます。

参議院選挙にあたり土地改良政治連盟推薦の土地改良代表段本幸男さんが堂々と当選されました。農家の痛みの分かる庶民派代表として我々の生の声を国会に伝え反映させていただきますよう期待するものであります。

残念ではありますが平成九年に実施以来十二年度までに実施しております。そのような中、皇太子ご夫妻に待望の敬宮愛子様が誕生されました。師走に国全体が一時の安息を味わえる暖かな出来事でした。

当県におきましてはうつくしま未来博が開催され県内外百六十五万

人の方々に環境との共生を広く啓発し、また郡山、須賀川両市で開催されました第二十四回全国土地改良大会うつくしま大会では、「緑の

大地、光る水。永久に育む世紀の知恵!」をテーマに三千三百人が一同に会し我が県農業の実体を通して全国土地改良関係者の方々と明日

最後に本会会員そしてご家族の皆様のご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶と致します。

新年のご挨拶



福島県土地改良事業団体連合会

専務理事
高橋 豊吉

福島県土地改良団体職員連絡協議会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には、ご健やかで輝かしい新年を迎えたことと心からお慶び申し上げます。

土地連の業務運営及び農業農村整備事業の推進につきましては、日ごろより特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年九月五日、郡山市及び、須賀川市で開催しました「第二十四回全国土地改良大会」には、貴協議会会員皆様のご支援とご協力によりまして、成功裡に終了できましたことに対し重ねて御礼を申し上げます。

昨年6月、国におきましては「食料・農業・農村基本法」の基本理念に即応し、土地改良法の一部が改正されたところであります。

この改正は、土地改良事業計画策定の際にあらかじめ地域住民等の意見聴取を行う手続きが設けられたことや、事業実施に当たり環境との調和に配慮すること、また、国・県営同様、市町村営事業につきま

等であります。

また、福島県におきましては、昨年三月農業農村の健全な発展と多面的機能の發揮に向けた、農業農村整備事業に関する今後の基本の方針とその施策を明らかにする「うつくしま農村整備プラン21」を策定

さて、平成十四年度農業農村整備事業の政府予算につきましては、公共事業を取り巻く状況の変化等により、昨年十二月二十四日、対前年度比八十五・八パーセントの九千二百四十二億円に決定されたところであり大変厳しい内示額と受け止めております。

土地連と致しましては、このような情勢を踏まえ、農業農村の有する多面的機能の発揮に向けて、土地連の会員である市町村・土地改良区を支援すると共に、農業農村の健全な発展のために農業農村整備事業の推進に一層努力して参りたいと考えております。

今後とも、県土地連に対しまして従来同様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、貴協議会の益々のご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げまして新年の挨拶と致します。

第二十五回総会

第二十五回総会は、去る平成十三年六月十四日いわき市スパリゾート

ハワイアンズにおいて開催された。

事務局の司会で、松本会長（諸戸川土地改良区）の挨拶のあと、永年

勤続者表彰が行われ、表彰状と記念品が贈られた。

表彰されました方は次頁のとおりです。受賞者の皆様おめでとうございました。健康に留意されまして益々

会長挨拶

本日ここに第二十五回通常総会を開催致しましたところ、会員の皆様にはご多用にも拘らず多数ご出席を頂き感謝申し上げます。

また、ご来賓の皆様をはじめ、会員の皆様には、日頃、ほ場整備事業の推進はもとより農業農村の振興のため格別のご支援とご尽力を頂き厚く御礼申し上げます。

本県におきましても、担い手農家の減少、総合的な活力の低下など農業・農村を取り巻く情勢は誠に厳しいものがありそういった状況変化を踏まえ、福島県では農業農村整備の新たな枠組みとして、「うつくしま農村整備プラン21」が策定されたところであります。

二十一世紀における農空間一美しく誇れるふるさとーの創造を基本目標として五つの基本方針から



描かれており、実体を見据えた上で

の夢のあるプランであり一端を担う我々職員もプランに沿った農村造りに汗をかかねばならないと考えるものであります。

また、本協議会と致しましても、

地域づくりのために、積極的に協力して行きたいと考えております。土地連においては、大幅な機構・構造改革に伴い体制が一変いたしましたことは既にみなさまご承知と存じます。

常に我々の手となり足となりお手伝いやら我が儘を聞いて下さいました支部の方々がややもすればその存在が薄れて見えるのは何かを感じさせられるものがあります。

さて、事業計画について申し上げますと、平成九年度より今まで行って参りました海外視察研修につきま

しては諸般の情勢の変化等をも考慮し当分の間これを凍結する事といった黒沢副会長の協議会に對しての特段のご理解により多大の賛助金を頂きましたことに改めて感謝申しあげることを切に願うものであります。

また、従来の県外視察研修については以前にも増して充実したものであります。しかし考えておりますので何卒ご

のご活躍を祈念いたします。

祝辞をいわき農林事務所近江部長、

福島県土地改良事業団体連合会高橋

専務理事より頂戴し、議事に入り、

議長に会津中央土地改良区の柳橋常

美氏を選出した。

議長の挨拶後、平成十二年度事業報告及び収支決算が一括議題として

事務局の説明、監査員の監査結果報

告後、原案どおり承認された。

次に、平成十三年度補正予算、平成十四年度事業計画、収支予算並びに会費・協賛金の額及び徴収方法を提案し、事務局の説明後いずれも原案どおり可決された。

理解の上ご参加をお願いいたすものであります。皆様方には既に何かとご面倒をお掛けしていることと存じますが、この七月に参議院通常選挙が行われます。二十一世紀の第一歩“夢あるむらづくり”をスローガンの全土連顧問の本幸男さんには温かいご理解の本ご支援ご協力をお願ひいたします。本総会にて永年勤続職員並びに特別功労者として現会津中央土地改良区理事長阿部護郎さんを始め二十五名の方が受賞なされました。それぞれの立場で地域土地改良事業の推進、進展のためご努力なされたのであります。心よりお祝いと敬意を表しますとともに、今後ますますのご活躍を希望いたすものであります。

本日の総会には、平成十二年度事業報告案件をはじめ、八件の議案を提出しておりますので、慎重にご審議を頂き円滑に議事が終了できますようお願い致しましてご挨拶と致します。

永年勤続者表彰

(順不同・敬称略)

特別功労者		所属団体名	氏名
副会長(会津中央土地改良区)	阿部謹郎	福島市土地改良区	茂木洋子
矢吹原土地改良区	氏家悠佳子	福島県土地改良事業団体連合会	木村厚子
三十年勤続	石川 弘	福島市土地改良区	根本幸夫
三十年勤続	長谷部惠市	福島県土地改良事業団体連合会	吾妻正敏
三十年勤続	西條正利	福島県土地改良事業団体連合会	二瓶真一
三十年勤続	尾形長市郎	福島県土地改良事業団体連合会	若田正雄
三十年勤続	柴木龍輔	福島県土地改良事業団体連合会	真船素子
二十年勤続	高木礼子	福島市土地改良区	伊藤一美
二十年勤続	遠藤恵美子	安積疏水土地改良区	菊地勇一
二十年勤続	雄国山麓土地改良区	遠野土地改良区	阿部真治
二十年勤続	福島県土地改良事業団体連合会	福島県土地改良事業団体連合会	那智上由紀子
十年勤続	"	相馬北部土地改良区	古山裕二
十年勤続	"	佐藤宏樹	大竹直子
十年勤続	"	五十崎静香	青田和久
福島県土地改良事業団体連合会			



案のほどに田代ち休さ
農業」、農業の農業をもとめ
会費・賛助金の賛助金もおまけ
好十四年更事業協同、邓支子東並の
力子、平如十三年更解五子東、平
若美、農業もおまけたまえ。

職員業務研修会

○職員業務研修会

研修会は、全国土地改

良事業団体連合会企画研
究部長 小林厚司 氏を

講師に「二十一世紀にお

ける土地改良区の展開方

向について」と題し、二

十一世紀における土地改

良区の在り方、果たす役

割についての講演が行わ

れた。

翌日の現地研修は、大
雨の中、四時ダム、アク
アマリンの見学を行った。



土地改良代表

段本幸男氏が見事当選

～参議院比例代表選出議員選挙～

平成13年7月29日に行われた参議院議員選挙で、土地改良の代表として比例区に立候補された、段本幸男氏が見事当選されました。

農業・農村を取りまく状況が厳しい中、土地改良代表として、今後の活躍が期待されます。

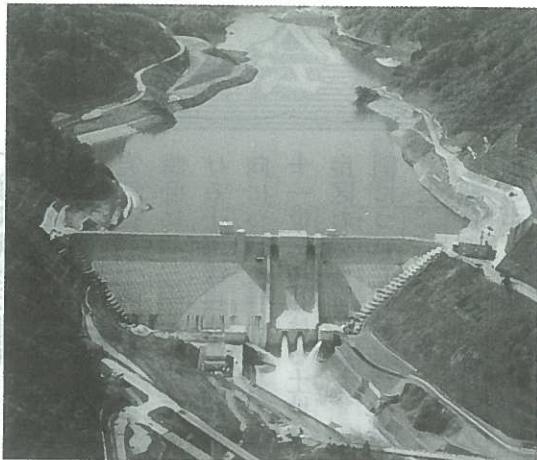
改めて、段本幸男氏にお祝いを申し上げるとともに、ご支援ご声援を頂いた関係者の皆様方に感謝いたします。



県外研修

*先進地視察研修

平成十三年十一月十六日（金）～十七日（土）の二日間、山形県において事業視察研修を行いました。研修地の月山ダムは、現在工事中のため（平成十四年三月終了予定）説明等はなく見学のみでしたが、治水と利水を併せ持つ多目的ダムで完成により安定した灌漑用水や上水道の供給が行われるということです。



■ダムおよび貯水池の規模

ダム

型 式	重力式コンクリートダム
堤頂標高	EL. 270.0m
ダム 高	123m
堤 頂 長	393m
堤 頂 幅	7m
堤 体 積	116万m ³
堤体勾配	上流面：鉛直・フィレット勾配1:0.70 下流面：1:0.80
地 質	第三紀中新世安山岩溶岩等

貯水池

集水面積	239.8km ²
湛水面積	1.8km ²
湛水延長	7.0km
設計洪水水位	EL. 268.2m
サーチャージ水位	EL. 266.0m
常時満水位	EL. 255.0m
制限水位	EL. 238.5m
最低水位	EL. 210.0m
総貯水容量	65,000,000m ³
有効貯水容量	58,000,000m ³
堆砂容量	7,000,000m ³
洪水調節容量	38,000,000m ³
利水容量	洪水期：20,000,000m ³ 非洪水期：40,000,000m ³

建設位置

左岸

山形県東田川郡朝日村大字上名川地内

右岸

山形県東田川郡朝日村大字大綱地内

要旨

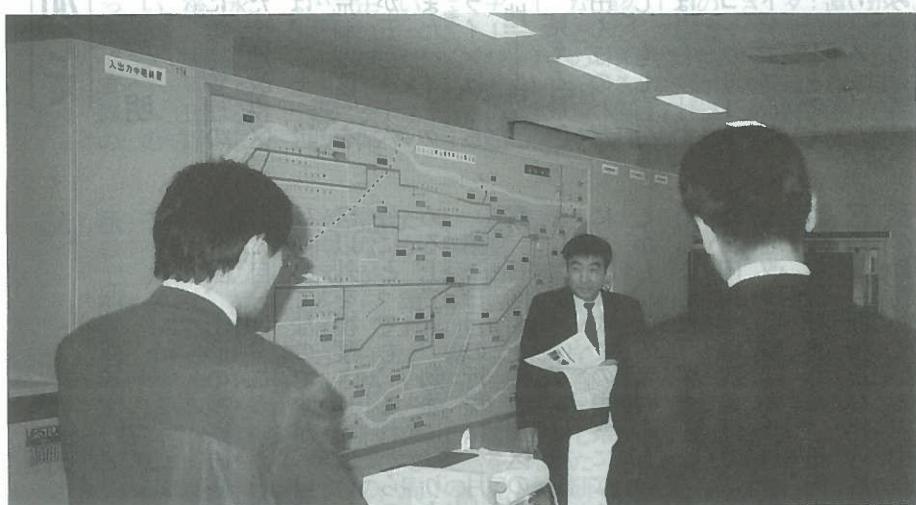
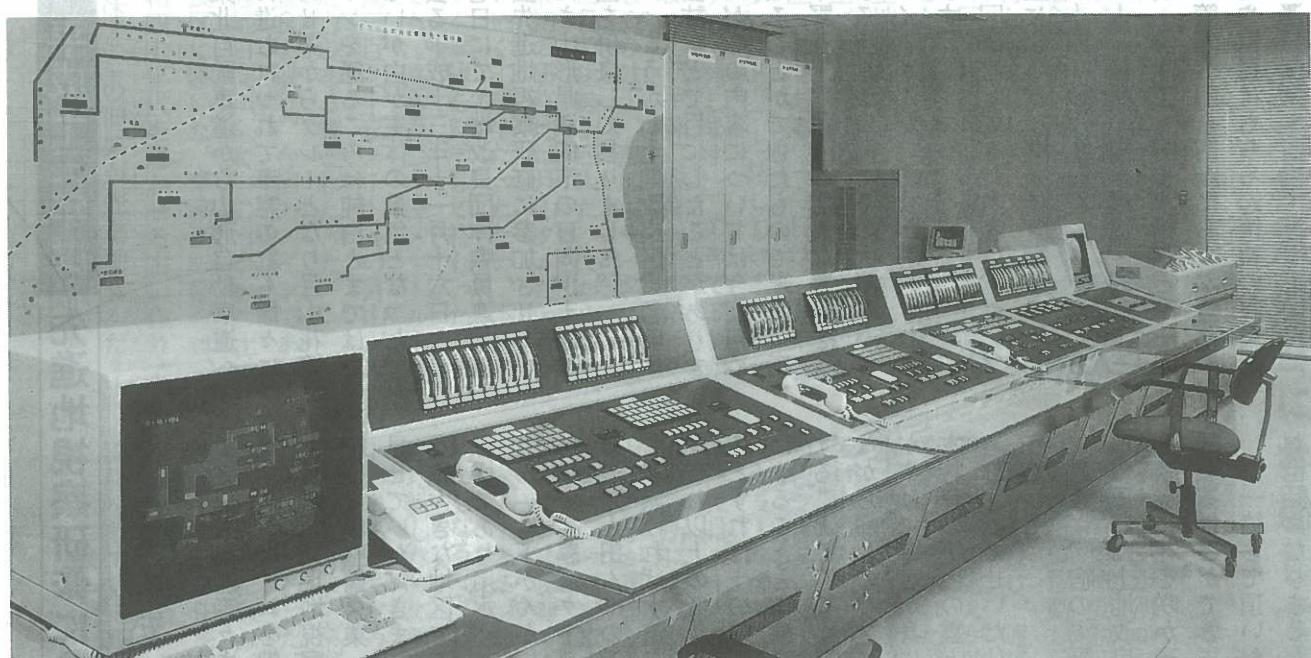


斎藤 佳久
(事務局)

二十一世紀型水田農業モデルほ場整備事業「西荒瀬地区」は山形県の北西部に位置し、米所として知られる庄内平野の一部になります。この地区は、都市近郊に位置し、兼業農家が多く、事業推進に消極的であったため、山形県におけるほ場整備事業の最終地区となりました。この事業の特筆すべき点は、各種事業の施策を取り入れ、また、非農用地売却により、農家負担額が総事業費の約二パーセントとなる見込みであること、地区全体に勾配がない等の理由から、用排水路の全てがパイプラインを導入しており、これに伴い、用水管理施設を一元的に集中管理する「用水管理システム」を導入でき、兼業農家の農業従事時間に対応可能となつたということです。

福島県土地連

〔用水管理システム〕



平成十二年度 先進地視察研修に参加して

福島県土地連 安田 明

『県外視察研修』

安積疏水土地改良区 細谷宣明

東北自動車道から山形自動車道へ、北に進むにつれて車窓の紅も徐々に色あせ茶からグレーとなり月山花笠ラインを通るころは純白とまではいかないが白が主体の景色となつた。

去る平成十三年十一月十六日から十七日にて土地改良団体職員連絡協議会先進地視察研修に参加させていただき山形県酒田市の日向川土地改良区を研修して参りました。

にことうがわ土地改良区、名前は学年誌などで目にしたことがありましたがその内容については今回初めて知ることができたもので米所・庄内平野五千六百haの広大な農地を管理する土地改良区でその大半がパイプラインかんがい方式が導入されています。

今回研修してきた内容は、ポンプ加圧によるパイプライン網の二千九百六十四haの用水管理システムであり三十一箇所の揚水機場・頭首工三箇所・分水工・調整水槽などを一元的に管理し四十四kmにおよぶ管路の水圧や水量はもちろん情報の収集記録・運転制御・監視・NTT回線に

による伝送機能等まさに維持管理の究極のシステムを備えた土地改良区でした。又現地視察では、二十一世纪型ほ場整備事業「西荒瀬地区」を見せていただきましたが五百三十六haの大きな地区でこれまたハイテクほ場であり用水パイプラインはもちろん「地下かんがい」「地下下排水」併せて「農道ターン」、見える景色は道路と田んぼのみで田んぼのわだちも無ければ水路も無し、もし自分がこれ以上の低コストほ場を設計することすれば土の畔をコンクリートにしてしまうことと電柱を地下ケーブルにすることくらいかなー?などと考えながら帰りのバスに乗り込みました

がやけに寒さが身にしみたのは裏日本特有の灰色の雲と日本海から吹き込む北風のせいだけではなかったようでした。

最後に、宿の湯野浜温泉では参加して頂いた土地改良区の皆さんと世間談義に花を咲かせおなかの中から暖まることができました。

ご一緒に頂いた皆様ほんとうにお世話をになりました。

今回、山形の視察研修の参加について自分は、こういう形式での研修は初めてなのですが、自分達の改良区以外を視察させて頂いたことは自分にとっても、これから視野を広める上でも、勉強になりました。

第一日目の行程は、月山ダムの視察、日向川土地改良区の研修でありましたが月山ダムは施設工事中の為にバスの中での視察になりました。しかし、その素晴らしい景観には感動しました。昼食をし、次に向かった日向川土地改良区では県営西荒瀬土地改良事業、またシステム管理の説明を受けました。日向川土地改良区の受益面積及び組合員数は大体、私の勤務している安積疏水の半分の規模ではありますが、驚かされたのはその用水管理システムの管理でした。今、日向川の行われているシステムは平成十二年度で、ほぼ全域の面工事は終えており、そのほとんどがパイプラインで繋がっているというものです。二十一ヶ所の揚水機場の監視機能、制御機能、情報収集その記録機能を一元的に事務所

の管理所で集中管理をしています。これから自分の水利管理システムを考える上で、このような管理システムの導入は仕事の能率、水の配水の能率の向上に役立つだろうと思いました。

第二日日の行程は、出羽ノ雪酒造の視察と、最上川の川下りでした。酒造では、山形の地酒を「国酒」とも言われる出羽酒を味わわせていただきました。川下りは残念ながら雨でキャンセルになりましたが最上川の雄大流れをバスの中から拝見して、自然と水の流れを楽しみました。

今回、この研修に参加させていただいて、日向川の方々はもちろんのこと、他の土地改良の方々との交流は、自分にとって、大変勉強になりました。広い視野を持ち、今回学んだことを役立たせて、これからも仕事を精進していくこうと思います。

先進地視察研修に参加して

安積疏水土地改良区 遠藤準也

十一月十六日十七日の二日間にわたり、福島県土地改良団体職員連絡協議会平成十三年度先進地視察研修が行われました。

今回の研修は、全員土地連に集合するとの事で早めに事務所を出た。

土地連に着き、出発の時刻になり大型バスに乗り込むとやたら空席が目立つのである。「今日は、遅刻者が多いなあ。」と話しているとすかさず「出発します!」の声でドアが閉まつた。一瞬、皆驚きの表情。それもそのはず、参加者十一名、土地連三名の総勢十四人だったからです。

最初の研修地は月山ダムだったが、あいにく工事中だったため、下流からダム本体を見学して終わつた。それでも、高さ百二十三メートル・堤頂長三百九十三メートルの月山ダムは迫力のある構造物だつた。

昼食を取り、今回のメインである研修地日向川(にっこうがわ)土地

改良区に着いた。事務所の建物は、昭和四十年代を思わせる古い作りで、(一体この何処が先進地なんだ?と思つたが)先進地視察をするとい

うイメージが湧かなかつた。

会議室で概要説明を受けた後、中央管理所に移動し用水管理システム

の説明を受け、遠隔操作盤を見た瞬間、前出の考えが間違いであることを思い知らされた。そこには安積疏水土地改良区に無い物が二つほど見受けられた。一つ目は遠隔操作画像監視システムだ。モニターには鮮明なカラー映像で写し出され、カメラ本体にはズームと転回の機能が備わり事務所に居ながらにして頭首工などの様子が事細かく確認できる優れ

るもの。二つ目は取水量などの記録をCD-Rに保存するペーパーレスシステムである。紙やトナーなどの節約にもなるし、書類をしまうロッカーを増設しなくて済むといったメリットがある。ちなみに一年のデータ保存で使用するCD-Rは三、四枚だと説明があつた。

現地研修に移り、給水栓による取水をしている田を見た後、陶管理設による地下浸透かんがいシステムの実験をしている畑に行つた。実験の狙いは、田の凸凹に関わらず隅々まで均一に水が行き渡るようにするとしたものである。(陶管できちんと水がしみ出るのかという疑問はあつたが……)

日向川土地改良区は、設備の機能向上を積極的にを行い、且つ色々新しい試みにチャレンジする前向きな姿勢を持った点で、先進地と呼ぶにふさわしい研修地であつた。

県外研修に参加して

会津中央土地改良区 二瓶剛史

今回初めて参加した研修には、参加多人数は少々少なかつたが、山形県のさまざまな姿を見たと思う。午前中は専ら、車での移動であったが、晴れていたので周りの景色を見ながら、一路山形県の日向川土地改良区をめざした。

午後は、研修のメインの土地改良区への視察だった。

この土地改良区は、受益地が約六千ヘクタールで組合員が約四千人と、私の土地改良区の約四倍のものであつた。

土地改良区の概要を聞いた後、実際に場整備の現場へ向かつた。しかし、福島県のほ場整備とは違う所があつた。



それは、用水路であり、福島県は
用・排水路が地表にあるのに対し、
この日向川改良区管内では用水路は
全てパイプラインで結ばれていて、
給水弁で調節するものであつた。
又、排水路は、表に出ていた。

職員連絡協議会視察研修に参加して

猪苗代町土地改良区 皆川直喜

一年ぶりの研修に参加させていた
だいた感想を述べて見たいと思いま
す。

まず最初に、参加者の方が、ひじょうに若いのに驚きました。自分も若いもりだったのに、いつの間にか平均年齢を上げている側に入っているとは、浦島太郎にでもなったような気分になりました。

一方 参加人数の少ないのにもびっくりしました。せっかく事務局の方が、企画をして下さったのに何とも申し訳ないと思いました。

自分も改良区に勤務するようになつて間もない頃、総代の研修旅行をまかされ事務局として同行し、色々と気苦労の多かったことなどが思い出されました。やはり、なにかにつけ



50 t の竣工記念碑

て昔のことを回想するようでは、若くない証拠でしょうか。

なにはともあれバスは出発しましたが、空模様は暗く、今にも泣きだしそうです。天気予報は北へ行くほ

矢道地社要研修会に参加して

東根堰土地改良区

県土地改良団体職員連絡協議会の研修は、十一月十六日より十七日の二日間にわたり山形県の鳥海山の麓にある日向川土地改良区の農業農村整備事業の実施状況並びに最新の用水管理システムの視察研修をメニューに実施されました。

に最新の用水管理システムの視察研修をメーンに実施されました。参加者が少なかったのは残念でしたが、日向川土地改良区池田理事長佐藤総務課長の説明のあと質疑に入り、参加者多くが熱心に質問を行い、予定された時間を遙かにオーバーするなど素晴らしい研修となりました。

又、現地研修では池田副理事長さんの案内で鳥海山を仰ぐ日本の食糧基地の一翼とも言える庄内平野の穀

に大いに役立つものになつたのでは
ないかと思います。

は、グラフィックパネルを監視しながら各地区への公平で合理的な水の配分、テレビ監視カメラ等による事故前状況の把握及び重大事故の防止と国営事業ならではの集中管理システムであり、参加者全員が一元化管理に関心をよせられ、今後の業務

ど悪いって言つていて、朝から気まずい
滅入つてしまい、とても憂鬱な気分
でした。

なんだか、研修とあまり関係のないことを書きましたが、最後に県内の土地改良区の連携、親睦を深めるためにも機会があれば、会員の皆さんも進んで参加して下さい。

そして、水の有効利用の為に排水路の脇に揚水機が設置されていたが、私の管内にはない大きなものだった。山形県にはちよくちよく行つてはいるが、意外なものを見たと思う。感慨深い研修であつた。

ど悪いって言つていて、朝から気が滅入つてしまい、とても憂鬱な気分でした。

ので、原石で五十トンもあつたそ
です。これにはたまげました。作る
のになんばかかんだべと思いました。
次は、ホテルのご飯が、うまかっ
たことで、やつぱり、庄内米は違う
なと感心したことです。

倉地帯を一望し、我が改良区の弱小さをまざまざと見せつけられました。そして、二百トンを遥かに越えるような巨大な竣工記念碑（鳥海石）に又々驚かされました。

現地研修を終え雀色時となり、一路宿泊地鶴岡市の湯野浜温泉へと向かいました。宿は日本海を眼下に広がり、改装仕立てのなかなかきれいな部屋であり、着くなり先ずは温泉湯の特徴は無色透明で少しショットぱい感じがするナトリウム系の温泉で神経痛、筋肉通、冷え性、皮膚炎等に効果のある肌にやさしい女性好みと聞きました。詳しくは是非お出かけしお確かめください。

さて、我々会員は温泉へゆつたりと入り、とは行かず、いざ意見交歓会へ、松本会長の挨拶の後、参加者の中でナンバーワンに年長者の私の

感想を述べました。宿は日本海を眼下に広がり、改装仕立てのなかなかきれいな部屋であり、着くなり先ずは温泉湯の特徴は無色透明で少しショットぱい感じがするナトリウム系の温泉で神経痛、筋肉通、冷え性、皮膚炎等に効果のある肌にやさしい女性好みと聞きました。詳しくは是非お出かけしお確かめください。

湯の特徴は無色透明で少しショットぱい感じがするナトリウム系の温泉で神経痛、筋肉通、冷え性、皮膚炎等に効果のある肌にやさしい女性好みと聞きました。詳しくは是非お出かけしお確かめください。

乾杯の発声で祝宴に入りました。
皆さん若いですねえ。

そうそう私なんか今年やつと四回目

の年男になつたばかりなのに。

性参加者が一人も居なかつてことで少々がつかり、あとはもう一つ、女

性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女

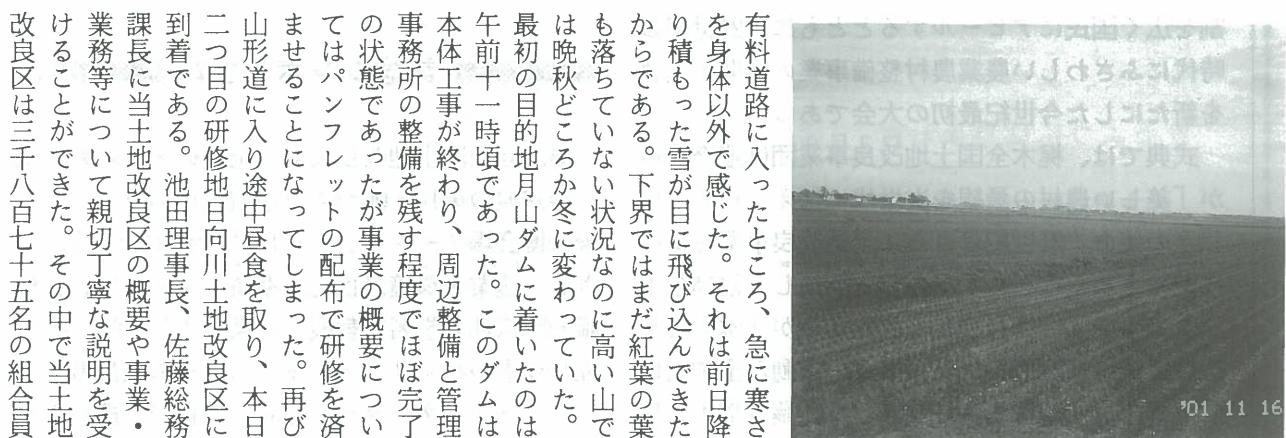
性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女

性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女

性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女

性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女

性参加者が一人も居なかつてなどで少々がつかり、あとはもう一つ、女



先進地研修に参加して

福島県土地連 松村房雄

平成十三年十一月十六日土地改良団体職員連絡協議会の先進地観察研修の始まりである。一行十四名の参加のもと土地改良連合会に集合し、定刻を少々遅れての出発であった。バスの長旅で始まったこの先進地研

修は東北道を北に向かい村田ジャンクションから山形道に入り一路本日の目的地月山ダム及び日向川土地改良区を目指し進んで行った。途中月山湖（寒河江ダムの別名である。ちょっと紛らわしい）を眺めながら湯殿山

山形道に入り途中昼食を取り、本日二つ目の研修地日向川土地改良区に到着である。池田理事長、佐藤総務課長に当土地改良区の概要や事業・業務等について親切丁寧な説明を受けることができた。その中で当土地改良区は三千八百七十五名の組合員数で五千六百三十にhaの受益地を規模として運営にあたっているが「二十一世紀型水田農業モデルほ場整備事業」を実施し平成十四年度に完了の予定である。またここでは土地と水の有効活用を推進し五百百三十四haの農地をパイプラインによる一元集中管理のもと用水灌漑をしている。受益者九十%が兼業農家のため水喧嘩や用水路の維持管理が軽減される事による効果は大きくパイプラインによる用水管理は的を得ていると思つた。その後現地のほ場を見学することになり現地に行ってびっくり皆様を始め会員の方には大変お世話になりました。御礼申し上げますとともにわがままばかりの会員ではあります。ですが今後ともよろしくお願い申し上げ、研修会の報告とさせて頂きります。

最初の目的地月山ダムに着いたのは午前十一時頃であった。このダムは本体工事が終わり、周辺整備と管理事務所の整備を残す程度でほぼ完了の状態であったが事業の概要についてはパンフレットの配布で研修を済ませることになってしまった。再び山形道に入り途中昼食を取り、本日二つ目の研修地日向川土地改良区に到着である。池田理事長、佐藤総務課長に当土地改良区の概要や事業・業務等について親切丁寧な説明を受けることができた。その中で当土地改良区は三千八百七十五名の組合員

数で五千六百三十にhaの受益地を規模として運営にあたっているが「二十一世紀型水田農業モデルほ場整備事業」を実施し平成十四年度に完了の予定である。またここでは土地と水の有効活用を推進し五百百三十四haの農地をパイプラインによる一元集中管理のもと用水灌漑をしている。受益者九十%が兼業農家のため水喧嘩や用水路の維持管理が軽減される事による効果は大きくパイプラインによる用水管理は的を得ていると思つた。その後現地のほ場を見学することになり現地に行ってびっくり皆様を始め会員の方には大変お世話になりました。御礼申し上げますとともにわがままばかりの会員ではあります。ですが今後ともよろしくお願い申し上げ、研修会の報告とさせて頂きります。

最初の目的地月山ダムに着いたのは午前十一時頃であった。このダムは本体工事が終わり、周辺整備と管理事務所の整備を残す程度でほぼ完了の状態であったが事業の概要についてはパンフレットの配布で研修を済ませることになってしまった。再び山形道に入り途中昼食を取り、本日二つ目の研修地日向川土地改良区に到着である。池田理事長、佐藤総務課長に当土地改良区の概要や事業・業務等について親切丁寧な説明を受けることができた。その中で当土地改良区は三千八百七十五名の組合員

第24回

全国土地改良大会

福島県郡山市で開催

式典と表彰

全国土地改良事業団体連合会と福島県土地改良事業団体連合会の主催、農林水産省・福島県・郡山市の後援による第24回全国土地改良大会が、「緑の大地、光る水。永久に育む世紀の知恵!」をテーマに、9月5日に福島県郡山市の福島県産業交流館「ビッグパレットふくしま」において盛大に開催された。

式典には全国の農業農村整備事業関係者約3,300名が参集し、「食料・農業・農村基本法」による農業農村における食料の安定供給の確保、多面的機能の発揮、農業の持続的発展、農村の振興を着実に推進するため、従来に増して農業農村整備事業の重要性とその役割を広く国民にアピールするとともに、21世紀の時代にふさわしい農業農村整備事業の展開と決意を新たにした今世紀最初の大会であった。

式典では、梶木全国土地改良事業団体連合会長が「美しい農村の景観を次世代に伝えていくのは我々の使命。21世紀はさらに土地改良事業を国民に期待される存在にすべき」と挨拶し、福島県土地改良事業団体連合会長の佐藤知事が「本大会を契機に資源循環型システム構築の運動が全国的に広がることを期待する」と話した。藤森郡山市長の歓迎のことばのあと岩永農林水産政務官、植田福島県議会議長が来賓祝辞を述べた。このあと、土地改良事業功労者表彰に入り、農林水産大臣表彰6名、農林水産省農振興局長表彰16名、全国土地改良事業団体連合会長表彰47名が表彰され、本県からは、福島県土地改良事業団体連合会荒和英副会長が農林水産大臣表彰を、福島市土地改良区渡邊藤三理事長が全国土地改良事業団体連合会長表彰を受賞された。

続いて、太田農林水産省農振興局次長が基調報告の後、福島県立農業短期大学の畠納龍太さん



と相楽あゆみさんの二人が新たな農業農村の構築に向け一丸となって取り組む大会宣言を力強く読み上げた。

記念シンポジウム

第24回全国土地改良大会の記念シンポジウムは、大会式典の後14:00から、須賀川市のうつくしま未来博覧会場メインステージにて行われた。「ふるさと・農業・環境21世紀の期待」をテーマに、伊藤光晴京都大学名誉教授と作家の井上ひさしさん、佐藤知事がパネリスト、キャスターの福島敦子さんがコーディネーターとなり、21世紀の農村の役割や農業への期待について語り合った。



大會宣言

農業農村は、先人たちが農耕の業を得て以来、瞬時も惜しむことなく二千数百年の間、食料生産の歴史を刻みつつ、自然環境の保全、景観の形成、文化の伝承など多面的機能の恵沢を守り育てながら人類の繁栄を支えてきた。

今、地球的規模の温暖化、砂漠化、著しい人口増加などにより食料、環境をめぐる情勢は世界中で深刻化している。

我が国の農業・農村が有する自然循環機能を高度に生かし、持続的な農業生産を営むいわゆる循環型農業の実現と相まって、国土に張り巡らされた水の道に支えられ、育まれてきた水循環機能を通じた多面的機能の十分な発揮に対する国民の熱い期待が注がれ始めている。

都市化、混住化が進む今日、農業・農村は安定した食料生産の場として、また自然環境、農村景観、伝統文化などの優れた地域資源を有する場として、さらに人と人との交流の場として、その役割は益々重要となっている。このかけがえのない瑞穂の国を次世代に継承することは、私たち土地改良関係者に与えられた責務である。

折しも今年は、21世紀の幕開けの年。食料・

農業・農村基本法の理念のもと、「土地改良法」が改正され、地域住民の参加を得つつ、環境との調和に配慮しながら、食料自給率目標の達成に向けた生産基盤の整備の着実な推進、及び個性ある地域づくりなど新たな時代に対応した農村整備の展開を図ることが重要である。

とりわけ、命と暮らしの根幹、自然環境と共生する生産性の高い農業基盤の構築や「水の環」づくりに代表される循環型社会の形成など、国民希求する課題に対する喫緊の対応が求められている。

本日、ここに全国土地改良関係者が集い、「世紀の知恵」を真摯に醸し合い、我が国繁栄の礎「緑の大地、光る水」を国民的資産として守り育む使命を再認識するとともに、新たな農業・農村の構築に向けて、関係者一丸となって取り組むことを、新世紀最初の記念すべき「うつくしま大会」において高らかに宣言する。

平成13年9月5日

第24回全国土地改良大会



福島市土地改良区理事長
渡邊 藤二 氏

全国土地改良事業団体連合会
会長表彰



福島県土地改良事業団体連合会
副会長
荒 和英 氏

農林水産大臣表彰
荒 和英 氏

土地改良功績者

土地改良法の一部改正について

土地改良事業をめぐる社会経済情勢の変化を受けて、平成13年6月22日に「土地改良法の一部を改正する法律案」が国会で可決・成立しました。

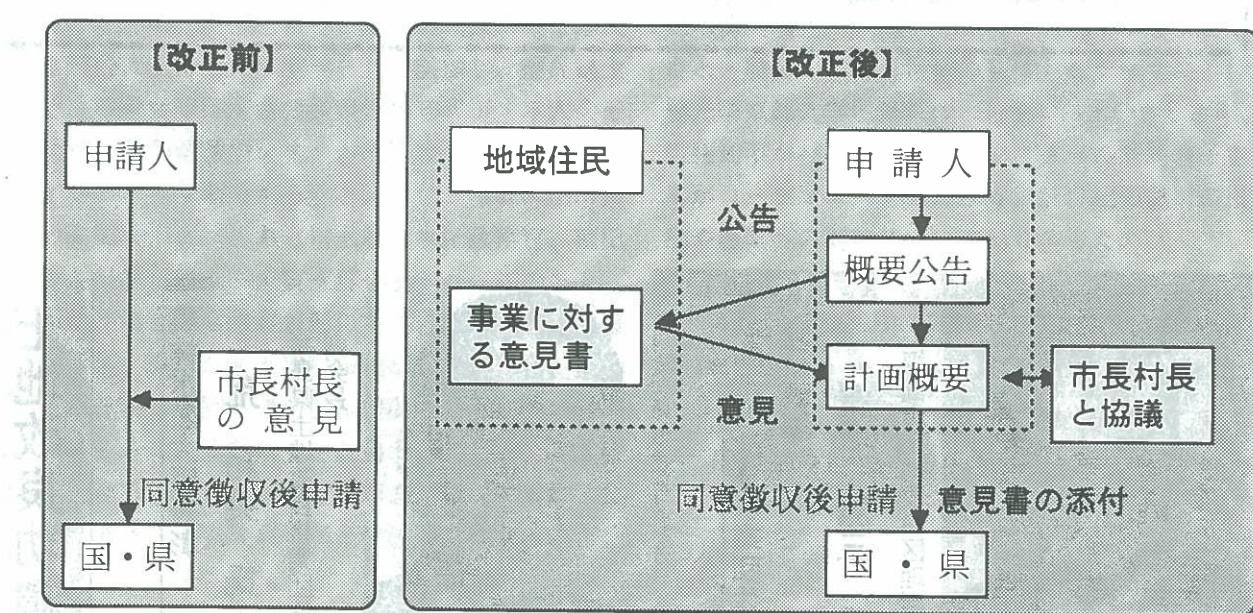
改正内容の主な点は、次のとおりです。

1. 食料・農業・農村基本法第24条に基づき、土地改良事業の実施に当たっては原則として「環境との調和への配慮」が明記されました。(第1条)

このため、平成14年度の新規採択希望地区の計画策定に当たっては、「田園環境整備マスター プラン」の作成が必須となります。

2. 農村部の混住化が進展する中で、農家だけでなく「地域の意向を踏まえた事業計画の策定」が必要となっているため、事業計画の策定に当たっては、

- ① 地域の意向をより的確に反映させるため、事業計画について行っている「市長村長の意見聴取」が「市長村長との協議」に変更されました。(第5条、第85条等)
- ② 地域住民を含め広く意見を聞くことで事業の円滑な実施を図るために、国・県営事業について、あらかじめ計画概要を広告・縦覧し、これに意見がある者は意見書を提出できるようになりました。(第85条)



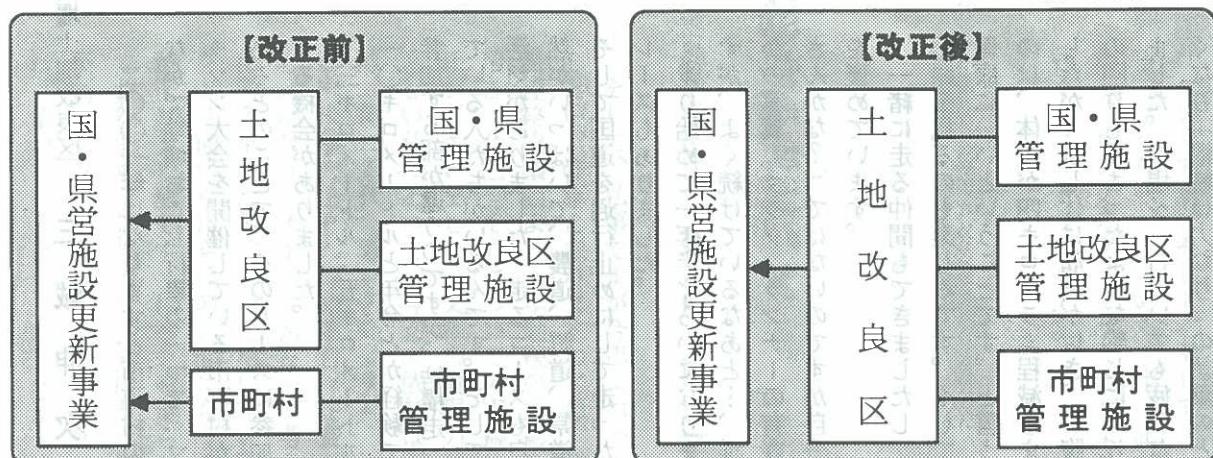
3. 食料の安定供給・農業の持続的発展を支えるため、地域と連携した22兆円を越える土地改良施設の適切な維持・更新ができるよう、

① 排水施設等の管理により利益を受けている住民からの費用徴収を円滑に行うため、知事許可に先立って、あらかじめ住民等の意見徴取を行う手続きを設けました。

(第36条)

② 土地改良区が管理する施設と関連した市町村管理施設について、国県営管理施設等と同様に、国県営事業での更新を土地改良区が申請できるようになりました。

(第85条の3)



③ 施設機能の維持を図るもので、農家負担が増加しない等の一定の要件に合致する施設の更新事業（同意徴収が簡略化されるもの）の対象に、改良区の同意を条件に、国・県発意のものが追加されました。

(第87条の2)

4. 土地改良区が換地を行う際に、地区外の扱い手に対して規模縮小農家の農地を取得させるには農地保有合理化法人を経由させていますが、これに加えて改良区が適当と認めた扱い手に直接取得させる道を開きました。

この結果、地域農業における土地改良区の役割が一層發揮できるようになりました。

(第53条の3の2)

5. 公共事業の効果的・効率的な実施のため、再評価の結果、国県営事業の廃止に伴う際の手続きが定められました。

(第87条の3)

6. 国県営、土地改良区営事業について行われている土地改良区を通じた負担金徴収を、市町村営事業についてもできるようになりました。

(第96条の4)

これら法律の改正を受けて、平成14年4月の施行を目指し、現在は関連法令の改正作業が行われています。



年男女年男

新年明けましておめでとうござります。光陰矢の如しか申しますが午年を四回迎えました。年を重ねる度に思うのですが、お腹の回りとか、体の締まりがなくなるというか、少し動くと筋肉痛になるし、健康診断を受けると診断項目に出る数字が気になります。

そんな自分の身体を何とかしようと一〇〇〇年の五月頃からジョギングを始めました。最初の目標一キロメートルからと走り始めましたが、五〇メートル程走ってやめました。走るのをやめたのではなく走れなくなってしまった。息は上がるし、足はガクガク、やっぱり「年だなあ！」とつくづく痛感しました。何年も走った記憶がないんだからしようがないから始めて、何とか一年ほど続けることができました。

けいぞく

日橋堰土地改良区 三城伸次

二〇〇一年になりますと市町村のなかで地域おこし行事の一つで、マラソン大会を開催している市町村があるところで、そのレースに参加する機会がありました。

三キロメートル、五キロメートル、

一〇キロメートルと年令とか経験で参加する部が違うのですが、結構走っている人たちがいるんです。そして

活気がありました。走るコースも自然がいっぱい、農道、町道、県道、そして国道を通行止めにして走った

走り始めて一年半ぐらいになりましたが、よく続いているなあと…、誰かの言葉（マラソンランナーの有森さんかな？）ではないのですが自分を褒めています。

一緒に走る仲間もできましたし、

記録を見るのも楽しみです。そして、

健康にいいということです。と言う

のは、体重が四キログラム程減りましたが、少し体に筋肉が付き、お腹

の回りも締まったような感じになりました。現場を一日歩いても疲れな

くなり、「継続は力なり」の言葉のと

おりです。

二〇〇二年は年男、「健康」に、そして「楽しく」マラソンを続けて、そしてレースにも参加して行きたいと思います。

グツドラツク

駒形土地改良区 大堀洋子

町の文化祭に、町の縫製会社の端

切れが、一束五〇〇円でしたので、何かに出来そうと買つておきました。

姪がたまたま小切れを合わせたス

テキな袋を送つてくれたので、物好

きの私は、すぐに作り方を製図して

送つてもらい、私も何枚かの端切れ

を組み合わせて袋を作りました。

何日かして新聞にある方の投稿句

があり、「縫いぞめや、古き鉄の、

鈴の音」「評」に、初針ともいって、

正月初めて裁縫することを言い、昔

は正月の二日に袋縫いをしたと聞き

覚えている。（古き鉄の鈴の音）の

具体的な詠みは、初春らしい閑かな

趣が感じられると共に作者の來し方

への思い入れがetcとあり、昔は正

月の二日に袋を縫つたなどとはわか

らないままに偶然私の初針は袋縫い

とりとめのない午年の抱負になつてしましましたが、最後に会員皆様の健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

てしまましたが、最後に会員皆様の健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

友への年賀状に、チヨツとジョクで「今年は年女」(36才?アレッ?)

と一筆添えましたら、友よりの返信に「年女五度巡りてまだ三十路?」年は正しく数えましょう／に大笑いをしました。友とすごす時間も大事にしたいし、登山も、絵手紙も、そしてパソコンも良く覚えたい『まだ知の通りである。

三十路? のつもりで駆け／翔び、跳びたい！です。そして、そして、一年は正しく数えましょう／に大笑いをしました。友とすごす時間も大事にしたいし、登山も、絵手紙も、そしてパソコンも良く覚えたい『まだ

永年勤続

永年勤続の表彰をいただい

福島県土地連 菊地勇一

二十一世紀の幕開けとなつた昨年（多分、本文が読まられるのは、二〇〇二年か）、さまざまな出来事があった。振り返ってみれば、新年早々、一府十二省庁への中央省庁再編からリッピングでアロヨ氏、米でブッシュ氏と大統領が次々就任し、それぞれが国においても、四月末には森首相に代わって小泉首相が登場し、あれ余という間に国民の内閣支持率八五%（かつての細川内閣の人気をも上回る）をバックに、「聖域なき構造改革」が現在進められているのは周

として、私事ですが今年（おっと、もとい、昨年となりますね）は、職員連絡協議会より永年勤続の表彰を頂き、今回、それについての寄稿依頼がございました。文章の表現力が乏しい私にとって、今回の依頼は正直、何にも代え難い苦痛（失礼！）な出来事であり、悩める日々を費やしながら出場し日本中が、『イチロー旋風』に沸いた。そのうえ、二タイトル（首位打者、盗塁王）を獲り、新人王（ア・リーグ）をも手にする大活躍。まさか、二十年後に日本人が大リーグ（日本人ではなく、外人さん相手ですよ！）でこれだけ活躍するなどと誰が予想したであろうか。

さて、私が土地連に入りました一九八〇年と申しますと、現在の様な社会状況がくるなどとは予想もつかない（当たり前か！）社会にとつても個人にとつても何か明るく、活気あるご時世だったような気がします。（年齢が若かったため、そう感じたのかもしれません）その当時の出来事を振り返ってみると、この年は野球界における偉大なるホーミランバッター『世界の王』王貞治が現役引退。その約二十年後の昨年、日本野球界からイチローが海を渡り、大リーグのオールスター・ゲームに新人ながら出場し日本中が、『イチロー旋風』に沸いた。そのうえ、二タイトル（首位打者、盗塁王）を獲り、新人王（ア・リーグ）をも手にする大活躍。まさか、二十年後に日本人が大リーグ（日本人ではなく、外人さん相手ですよ！）でこれだけ活躍するなどと誰が予想したであろうか。蛇足ですが、この年に西部ライオンズの松坂大輔が誕生しています。それから、モスクワ五輪への不参加も忘ることができない。この不参加は、当時、ソ連のアフガニスタン侵攻に、西側諸国が抗議した結果であった。この時、金メダルが確実視されていた柔道の山下選手が無念の涙を流した姿が今でも記憶に残る。ここかも）

で話が逸れるが、このソ連のアフガニスタン侵攻が今回のテロ事件を発端として起こったアフガニスタン問題に大きく関わってくる要因である。そして、この後二十数年もの間、アフガニスタンは内乱による政情不安な悲惨なる状況の中、国民は時として難民となりながらも生きてきたのである。それを思えば、我国は戦争に巻き込まれることもなく、つくづく平和の有難みを感じる。又、この雄といわれた旧ユーゴスラビアのチトー大統領が死亡した年でもある。その後、指導者を失った旧ユーゴは経済危機が深刻し、民族等の対立から十年後に解体、その後内乱が激しさを増し、数年前にはコソボが問題として、NATO軍介入等のニュースが報じられたことは記憶に新しいところである。そして、一九八〇年といえば、忘れられないのは当時の大平首相が急死され、当時、官房長官であり、後に本会会長となられた故伊東正義先生が臨時首相代理として鈴木内閣発足まで、国政にご尽力され、偉大な政治家であることをあらためて内外に示されたことを記憶しています。

そして、巷では、『時のスーパース

タ一 山口百恵”が人気絶長期にありながら、芸能界から引退をし、入れ替わる様に、“ポスト百恵”として松田聖子、田原俊彦（懐かしい！）らアイドルスターが次々登場した。この時が新しいアイドルブームの幕を開けであったような気がする。特に松田聖子の人気は急上昇のカーブを描き、巷では“聖子ちゃんカット”なる、ヘアスタイルが流行り、どこへ行っても聖子ちゃん似の若い女の子をよく見かけた。（当時は、みんな可愛くみえました。ごめんなさい！）そして、当時のヒット歌といえば、誰もが一度は真似して歌った事があると思う（？）、大ヒット曲「ダンシング・オールナイト」、「ラナウェイ」、「昂」、「TOKIO」（これは現在活躍中のGPではありますん、外人さんの様な目をした沢田研一の歌です）、「青い珊瑚礁」等々、今では本当に懐かしいいい曲が沢山ありました。また、時は漫才ブームで「赤信号」、みんなで渡ればこわくない」（ツービート）、「カラスの勝手でしょ」（志村けん）などの言葉が非常識な表現のわりには当時、結構世間にウケたものである。流行語としても「とらばーゆ」「ぶりっ子」など今では死語となってしまった言葉も当時はかなり沢山の人が口にし

たかと思う。CMでは宮崎美子の「いまの君はピカピカに……」、岸本加世子と樹木希林の「美しい人は美しい……、そうでない方は……」CMが大好きでした。どうでもいいことですが（私は特にこのCMが大好きでした。どうでもいいことは郡山出身の西田敏行主演「池中玄太八〇キロ」がありました。ドラマでは郡山出身の西田敏行主演「池中玄太八〇キロ」が思い出される。（楽しくも、時には心がジーンとさせられるいいドラマでした）そして、この年、世に出た商品といえばブルーピックキューブ（ハンガリーの美大の先生が教材用に考案し、大ヒット）、ポカリスエット（そう、貴方は時折飲む、アレですよ。当時の値段百二十円）、カール（おやつはカアルってやつです）。振り返れば、それぞれに当時の思い出があり、懐かしく感じます。

話題は変わるが、このところ景気低迷（というよりは下り坂）で、暗い話題が多く続く。

平均株価が一万円をわり、一時は花盛りだったIT産業にもかぎりが見え始め、ハイテク企業が次々、マイナス損益を発表。世の動きの激しさを感じた一年であった。大企業でさえ生き残り策として提携、統合を発表し、ざっと、挙げれば、近畿ツーリストと日本旅行、住友銀行とさくら銀行（旧三井）、大和あさひ、日本航空と日本エアシステムにと切りがない。また、時代による嗜好の違いなんかオープン前からの東京ディズニーシー、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの大盛況振りに対し、片や宮崎シーガイアの更生法申請というレジャー産業内での大きな落差。特に元気があり目立った企業はユニクロ、計上利益が前年比七%増の一千三二億円というから驚き。ファッション性と海外生産によるプライスダウンの結果か。だが、今後海外生産による空洞化が心配であるが。そういうえば、日本中を激震させた狂牛病問題に善戦を続ける牛丼の吉野屋は、一九八〇年に負債総額一五億円で倒産しているが、西部の支援を受けながら、二十年後に復活し東証一部上場している。このようないニュースが多い中、十二月に「敬宮愛子様」誕生という明るい話題に心の安らぎを感じた。二十一世紀スタートの年に御誕生という縁起の良い記念すべき出来事に、これからのが、この暗い世相の中、昨年流行った「明日があるさ」を口ずさみながら大きな期待をかけたい。

以上、気の向くまま、思いつくままに綴りました（ちつと、書き過ぎたかなー。いいかげんにしろとお叱りの声が聞こえてきそう）ので、まとまりのない文章になってしまつたかと、書き上げてから反省しておられ、最後までお付き合いいただいた方には大変恐縮しております。今回の原稿依頼は、永年勤続につき抱負を求められましたが、抱負という重々しい言葉に過敏に反応してしまいました（案外、考え込むタイプなのです）、そこで、平成の今と昭和の頃の出来事を自由に織り交ぜながら書かせていただきました。

最後になりましたが、今回、連絡協議会より永年勤続の表彰を頂くことができましたのは、日頃より、ご指導を賜っております土地改良区の方々のお力添えのおかげと感謝しております。つきましては、この場をお借りしまして、心よりお礼申し上げますを申し上げます。そして、今後もこれまでと変わらぬご指導を賜ります様宜しく、お願ひを申し上げ、ペンを置かせて頂きます。まことに大きな期待をかけたい。

職員連絡協議会規約

(第4章 第1節)

第一章 総 則

(目的)

第一条 この会は、会員が誠実と愛情を基本として提携融和し、土地改良事業の発展に寄与することが職員の身分と社会的地位の向上を図る最も適切なる方途であることと確認し、その実現に必要な活動及び事業を行うことを目的とする。

(名称及び事務所)

第二条 この会は、福島県土地改良団体職員連絡協議会を称し、事務所を福島県土地改良事業団体連合会（以下「土地連」という）内に置く。

(事業)

第三条 この会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

(1) 会員相互の親睦と福祉の向上に関すること。

(2) 土地改良事業に関する調査研究並びに情報活動に関すること。

(3) 会員相互の経済的地位の向上に関すること。

(4) 土地改良事業の進展に必要な協力に関すること。

(5) その他目的達成のため必要なこと。

(組織)

第四条 この会は、福島県内の土地改良団体に勤務する職員で、この会に加入した者をもって組織する。

2 土地連各支部及び土地連本部にこの会の連絡所を置く。

第二章 役 員

(役員)

第五条 この会に次の役員を置く。

会長 一名
副会長 三名
幹事 一八名
(会長、副会長を含む)
監査員 三名
(うち一名は代表監査員)

第六条 この会は、前項の幹事の各管内の定数は、

2 次のとおりとする。

県北 二名 県中 二名
県南 二名 会津 五名
南会津 一名 相双 二名
いわき 一名 土地連 三名

3 第一項の監査員の定数は、中通り（県北・県中・県南の各管内に

(選任)

第六条 役員は、総会において選任する。

2 会長・副会長は幹事の互選とする。

3 代表監査員は、監査員の互選とする。

(任期)

第七条 役員の任期は、四年とする。ただし、補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(職務)

第八条 会長はこの会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長事務を代理する。

3 幹事は幹事会を構成し、この会の運営に関する重要事項を審議執行する。

4 監査員はこの会の業務及び会計の状況を監査し、その結果を幹事会及び総会に報告し、意見を述べなければならない。

5 代表監査員は、監査員会を代表し、監査業務全般を総理する。

(属する地域)、会津（会津・南会津の各管内に属する地域）、浜通り（相双・いわきの各管内に属する地域）の地域毎に各一名とする。

(顧問等)

第九条 この会に幹事会に諮つて、顧問及び参与若干名置くことができる。

第三章 会 議

(会議の種類)

第十条 この会の会議は、総会、幹事会及び監査員会とする。

(総会の招集)

第十二条 総会は、最高の議決機関とし、年一回七月に会長がこれを招集する。ただし、会長が必要と認めたときは、臨時にこれを招集することができる。

第十三条 総会に付議すべき事項は、次のとおりとする。

(1) 事業計画及び収支予算の設定、変更

(2) 事業報告及び収支決算の承認

(3) 規約の設定、変更

(4) 会費の額及び徴収方法

(5) 役員の選出

(6) 解散

(総会の議決方法等)

第十四条 総会の議事は、出席会員の過半数で決し、可否同数のときは議長が決する。

2 議長は、総会において選任する。

(幹事会の招集)

第十五条 幹事会は、会長が必要の都度これを招集する。

2 幹事会の議長は、会長がこれにあたる。

(幹事会の付議執行事項)

第十六条 幹事会は、次の事項を付議執行する。

(1) 総会に付議すべき事項

(2) 総会で議決した事項の執行

(3) 総会の議決を要しない軽微な事項の執行

2 会長は、緊急の場合幹事会に代えて、書面又は口頭で幹事の意見を求めることができる。

(幹事会の議決方法等)

第十七条 幹事会の議事は、幹事総数の半数以上が出席し、その過半数で決し、可否同数のときは議長が決する。

(監査員会)

第十八条 監査員会は、必要的都度代表監査員がこれを招集する。

2 監査員会は、監査計画、その他必要な事項を付議する。

第四章 経 費

(経 費)

第十九条 この会の経費は、会費・

贊助金及びその他の収入をもってこれに充てる。ただし、会費の額及び徴収方法は、総会でこれを定める。

(年 度)

第二〇条 この会の年度は、毎年四月一日に始まり三月三一日に終る。

この規約は、平成六年七月十三日から施行する。

この規約は、平成十年四月一日から施行する。

この規約は、平成十三年四月一日から施行する。

この規約は、平成六年七月十三日から施行する。

(被表彰者推薦の方法)

第三条 被表彰候補者の推薦は、所属団体の長が行い職歴書を添えて每年五月三一日までに会長に提出する。

第四条 会長は、提出された推薦者に基づき疑義がない場合は決定する。

土地改良団体職員連絡

協議会功労者表彰規程

第五章 補 則

(細則委任)

第二一条 この規約に定めるもののほか、この会の事業の執行に関し必要な細目は会長が別にこれを定める。

(事務局等)

第二二条 この会の業務を処理するため事務局を置く。

第一条 この会は、会員で県内の土地改良事業に功績のあった者を表彰して、土地改良事業の向上発展に寄与する。

(表彰の基準)

第二条 前条の規程により表彰される者で、土地改良事業の実施推進又は、土地改良区の業務運営に尽力し優秀な成績を納めている功労者とする。

附 則

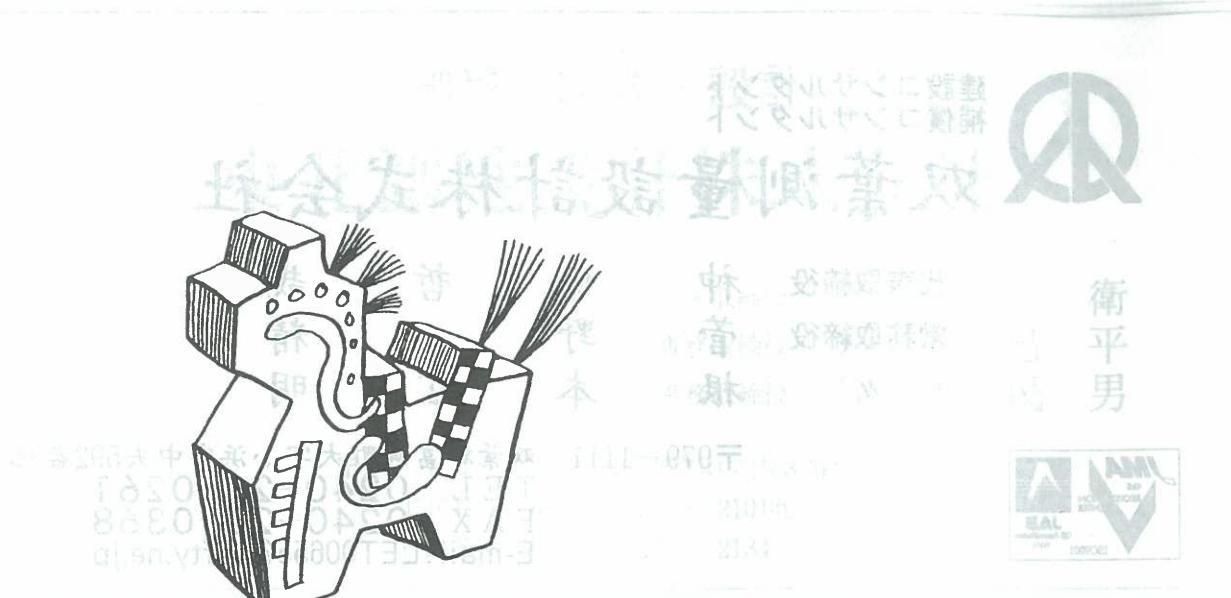
1 この規程は、昭和五八年四月一日から施行する。

この規程は、平成十一年四月一日から施行する。

附 則

1 この規程は、昭和五八年四月一日から施行する。

この規程は、平成十一年四



今年九月十一日、アメリカで起こった同時多発テロにより、三千人を超える人々の命が一瞬に失われ、世界の政治経済は混迷の極みに落ち入っている。改めて亡くなられた人々の御冥福をお祈り申し上げます。

この様なテロ行為は許しがたいものである。事件以来被害の実態や犯人の動向などが報じられ、テロ組織及びそれを支援したと見られる国に対し軍事的報復手段の強行で事態の終息をはかることが出来るもののか。気がかりなことは、テロ組織が如何なる精神構造のもとに行つたか理解するには苛烈な自然条件の中で生き抜くためには、「目には目を、歯には歯を」もって報いるには砂漠民の文化構造の中に踏み込んでみなければ理解できない、特に日本のように恵まれた環境の中で、清らかで明るく素直な心を精神文化の原点としている民には理解が出来ないかも知れない。しかし事態をこのまま放置するわけにはいかない。如何なる対策を講ずるべきか世界は今、テロ事件を契機に新たな対応を迫られている。

農業農村整備事業についても環境への関心の高まりにより二十一世紀にふさわしい事業への転換となる土地改良法の改正が行われたところであり、特に土地改良事業の推進にあたり、環境との調和への配慮に積極的に取り組み、農業構造の改革に、会員の役割が、一層發揮されると期待いたします。

いろいろあった昨年が終わり平成十四年の幕が上がり、何はともあれ平和で皆様にとって、素晴らしい年でありますようにご祈念申し上げます。

編集子

“土地改良事業に関する業務は 土地連がお手伝い”

土地改良事業を行う会員の協同組織である県土地連は、土地改良事業の適切、かつ、効率的な運営の確保及びその共同の利益を増進することを目的とし、誠心誠意をもって、次に掲げる事業をお手伝いしております。

1. 技術的援助

- (1) 測量調査設計 (2) 実施・変更・出来型設計及び施工管理 (3) 確定測量
- (4) 換地計画及び登記申請書作成等の受託

2. 相談及び指導

- (1) 土地改良事業に関する相談及び農業基盤整備資金に関する指導
- (2) 土地改良管理指導センター・土地改良施設の管理に関する技術的な診断、指導
 - ・土地改良施設維持管理適正化事業に関する助言、指導
- (3) 換地センター
 - ・土地改良事業に関する換地事務の推進
- (4) 農村総合整備センター
 - ・農村総合整備事業の啓蒙普及及び技術の向上、指導

3. 電算処理

- (1) 土地改良事業工事費積算業務 (2) 換地業務設計及び経費積算 (3) 確定測量業務
- (4) 水文 (5) 水収支 (6) 土地改良区の賦課業務 (7) 各種土量計算



福島県土地改良事業団体連合会

会長 佐藤 栄佐久

〒 960-8502 福島市南中央三丁目36番地
TEL 福島 (024) 535-0371 (代表)
FAX 福島 (024) 535-1200
ホームページアドレス <http://www.f-tochiren.or.jp>